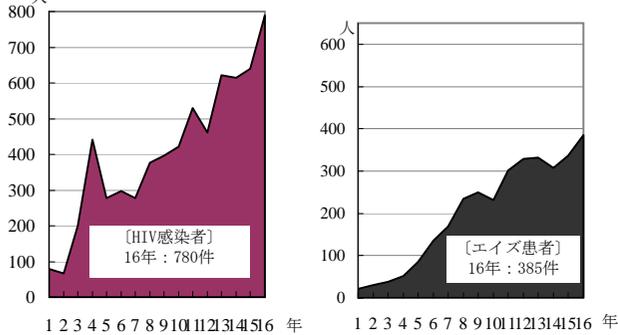


現状

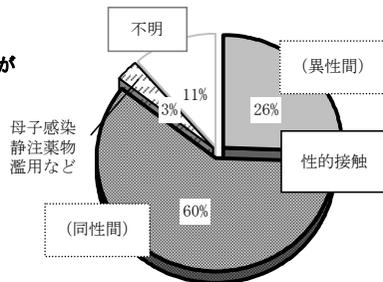
今、日本ではHIV/エイズが増え続けています

昨年1年間に新たに報告があった、HIV感染者・エイズ患者数は、合計で1,165件と初めて1,000件を超え、過去最高となっています。



誰にでもある 感染の可能性

性的接触による感染が全体の86% (不明を除くと97%) を占めています。



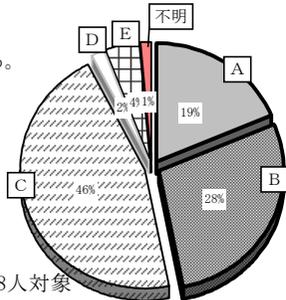
平成16年に新規に報告されたHIV感染者の感染経路

認識

やっぱり他人事ですか？

- A : 自分は感染しない
- B : 可能性は低い。大丈夫
- C : 可能性は低い。でも気を付ける。
- D : 可能性は高い。でも大丈夫。
- E : 可能性は高い。気を付ける。

感染しない (A) 19%、可能性は低い (B+C) 74%あわせて93%が他人事という認識となっています。



HIV/エイズに関する意識調査 (H16. 11実施. 15~39才1,398人対象 協力: yahoo!リサーチ)

今年のテーマ

今年のテーマは熊本市保健所の方の応募テーマが原案となっています。

「エイズ」…あなたは「関係ない」と思っていませんか？

エイズ(AIDS)=後天性免疫不全症候群とは

HIVに感染し、免疫力が低下することによって発症する病気。感染後、平均10年程度で発症する。

HIV=ヒト免疫不全ウイルス。血液・精液・膣分泌液等に存在する微生物

HIVは、主に性的接触(セックス)により感染します。

- ※こんなことでは、HIVに感染しません
- ◇握手 ◇公衆電話 ◇つり革・手すり
- ◇プール ◇銭湯 ◇蚊にさされる
- ◇同じ食器を使う ◇軽いキス

どうしたらHIV感染を予防できるの？

自分が感染しているかチェックするためにはどうするの？

性的接触(セックス)での感染を予防するには“コンドーム”を正しく使うことが鉄則です

HIV抗体検査で分かります

※ 長期間自覚症状がほとんど無いため、感染に気付かないまま、コンドームを正しく使わないで性的接触をすることで、知らない間に感染が拡大してしまいます。自分の感染に気がつかないまま、パートナーにうつしてしまう…という可能性もあります！

※ 感染予防のためには、まずはコンドームを正しく使うことが鉄則です！

※ また、感染したかも？と気になるときには、検査を受けましょう。早期発見は、早期治療に結びつき、病状の重症化防止につながります。全国の保健所では、採血によるHIV抗体検査を無料・匿名で実施しています。まず、最寄りの保健所にお問い合わせを！